

2024（令和6）年8月

日本教育学会 オンラインワークショップイベント 2024  
**大学生・高校生と教育学者との対話**  
**――未来を生きる私たちが学校で本当に学びたいこと――**  
**参加者募集**

日本教育学会 広報委員会

日本教育学会では、時代に即した教育の姿を考えていくために、教育学と教育実践に関心をもつ大学生・高校生と教育学者とが対話し、ともに議論するオンラインワークショップイベントを開催いたします。

2023（令和5）年4月に施行された「こども基本法」に示されているように、すべての子どもや若者が将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会を実現するためには、教育を含む子ども施策の策定、実施、評価にあたって子ども、若者の意見を反映させることが求められています。私たちはこれまで、教育学者・教育者として、大人の視点から教育について考えてきましたが、これからは、私たちとは異なる視点をもつ大学生・高校生のみなさんが教育に対していかなる思い、疑問を抱いているかを知り、みなさんの声を教育学者としてどう受け止めていけるのかを考えていくことが必要だと考えています。

日本教育学会では、2023（令和5）年2月に「大学生と教育学者との対話――学校教育の未来を語る――」と題するオンラインワークショップイベントを開催しました。そこでは、既存の学校教育を抜本的に問い直す視点が参加者である大学生から提示されました。この経験をふまえ、この度は「未来を生きる私たちが学校で本当に学びたいこと」をテーマとして設定し、高校生を含めて、考える機会を設けました。

学校では「大人が」定めた内容に基づいて学び、活動してきた／している大学生、高校生のみなさんは、それらへの疑問を持ったことがあるのではないのでしょうか。もしそうでしたら、それは、みなさんが学びたいことが学校では学べていないという思いを抱いた、ということの意味しているのかもしれない。私たち教育学者、教育者は、未来社会を生きるみなさんが幸福に生きるために必要とされる資質・能力を育むことを、学校教育の大事な役割だと考えていますが、学校教育の意義と必要性は大学生、高校生のみなさんの立場からでは理解しにくいとも考えています。学生・生徒のみなさんと、教育学者・教育者との間には、教育内容をめぐる考えの違い、段差が存在していると言ってよいでしょう。こうした違い、段差を、未来社会を生きる私たちが対話を通じてともに理解することによって、よりよい未来にむかう学校教育の姿が見出せるのではないかと考えています。

未来を生きる大学生、高校生から学校で本当に学びたいことは何か語られることを起点に、大学生、高校生、教育学者・教育者がそれぞれの視点から現在の学校教育を問い直し、改善する方向性をともに見出せることを期待しています。

## 応募要項

1. 主催：一般社団法人 日本教育学会

2. 応募資格：

イベントの趣旨を理解していただいた上で、「未来を生きる私たちが学校で本当に学びたいこと」について事前に自らの考えをまとめ、オンラインワークショップイベントを通じて教育学者とともにその考えを深めようとする意欲をもつ大学生、および高校生。

3. 応募にあたって：

「未来を生きる私たちが学校で本当に学びたいこと」について、ご自身の考え・思い・理由を400字程度で簡潔にまとめ、応募フォームより送って下さい。

イベント当日、みなさんの自由で多様な声を参加者に届けるための準備とお考えください。

4. 開催日程：

第1回（大学生対象） 2025年2月21日（金）18:00～20:00（最大延長20:30）予定

第2回（高校生対象） 2025年8月中旬（予定）

※ オンライン（zoom）での対話、ディスカッションを中心とする、参加型のイベントです。

※ 両イベントとも、テーマは共通です。

5. 募集期間：

第1回（大学生対象） 2024年9月1日～12月15日

第2回（高校生対象） 2025年3月1日～6月15日（予定）

※ 第2回（高校生対象）の募集・開催日程については、第1回イベント終了後にあらためて広報します。

6. 応募方法：

以下の応募フォームよりご応募ください。

<https://forms.gle/gJP6nMotBrFHWE1Q7>



## 7. 参加証

イベントでの発表内容を事前応募によりとどけていただいた参加者には、日本教育学会が発行する参加証明書を発行、授与いたします。

## 8. オンラインイベントの展開：

イベントでは、次のような対話の場を用意し、みなさんの関心を深めていきます。

- 1) 応募時の関心等に合わせて設定した小グループにて、発表していただく皆さんに加え、イベントの視聴を希望された方々含め、当日の参加者全員でテーマに対する思いや考えを伝えあいます。
- 2) 各グループで見出された共通の話題について、教育学者とともに議論を深めます。
- 3) 各グループで検討された内容を持ちより、参加者全員で共有します。
- 4) イベントをふりかえり、教育学者（日本教育学会会員）による講評を行います。

## 9. お問い合わせ

日本教育学会 広報委員会(jera.koho@gmail.com) [メールのみの受付となります]

## その他

### 【個人情報の取り扱いについて】

- ・ 応募者の個人情報は、主催団体である一般社団法人日本教育学会の定める個人情報保護ガイドライン ([http://www.jera.jp/outline/privacy\\_g/](http://www.jera.jp/outline/privacy_g/)) に基づき、安全な管理、保護に努めます。
- ・ 応募にあたってお知らせいただく個人情報（応募者氏名・所属先（学校名・学年／大学生の場合は学部名も含む）・連絡先（メールアドレス））は、応募に関する連絡やイベントに向けた案内、事後のイベント記録公開等、本イベント実施にあたり必要な連絡に限り使用するものとし、イベント終了後は速やかに消去、破棄します。
- ・ 上記以外の理由で主催団体が応募者の個人情報を利用する場合には、事前に本人の承諾を得ることとします。

### 【著作権、肖像権の取り扱いについて】

- ・ 応募いただいた内容、並びにオンラインイベントの音声動画記録は主催団体である一般社団法人日本教育学会に帰属するものとし、主催団体のホームページや SNS、その他主催団体の広報活動などに使用されることに同意の上、ご応募をお願いいたします。

以上